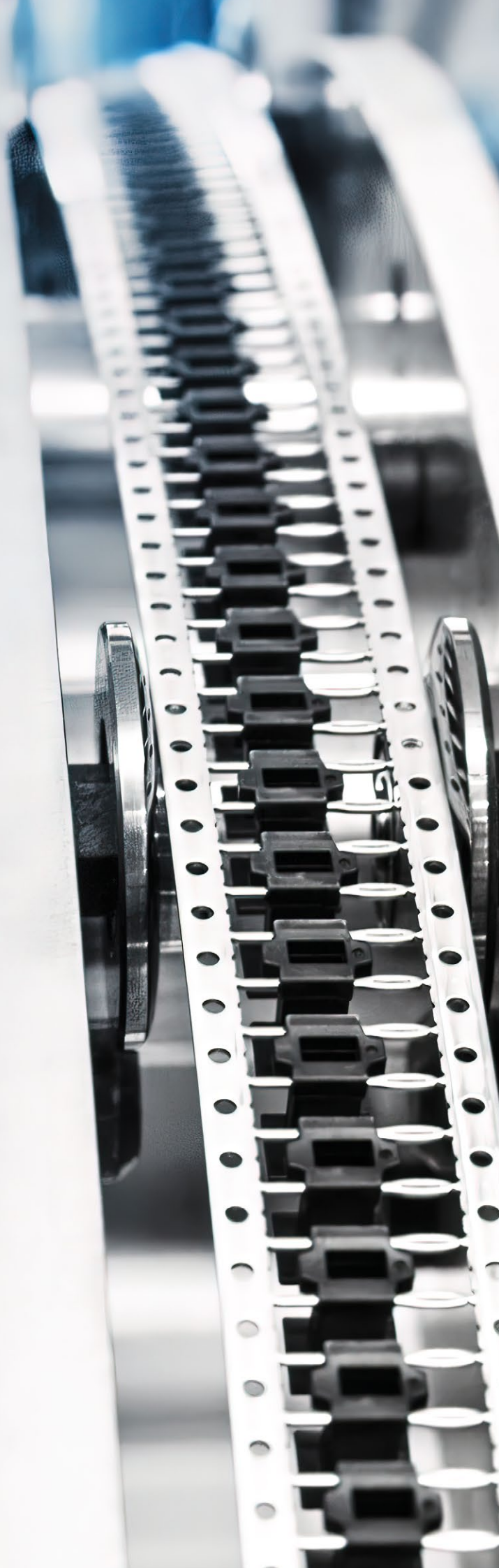


真の個性を持ったファミリーブランド。



KRAMSKI社のファミリービジネスのモットーは「完璧には個性が必要」です。それに加えて、完璧には必要なスキルと経験も必要であることは明らかです。これらすべての品質と多くの個性に加えて、1978年にプフォルツハイムで設立された同社は、厳しい要求が求められるスタンピング及びハイブリッド部品分野の国際的な生産者になりました。

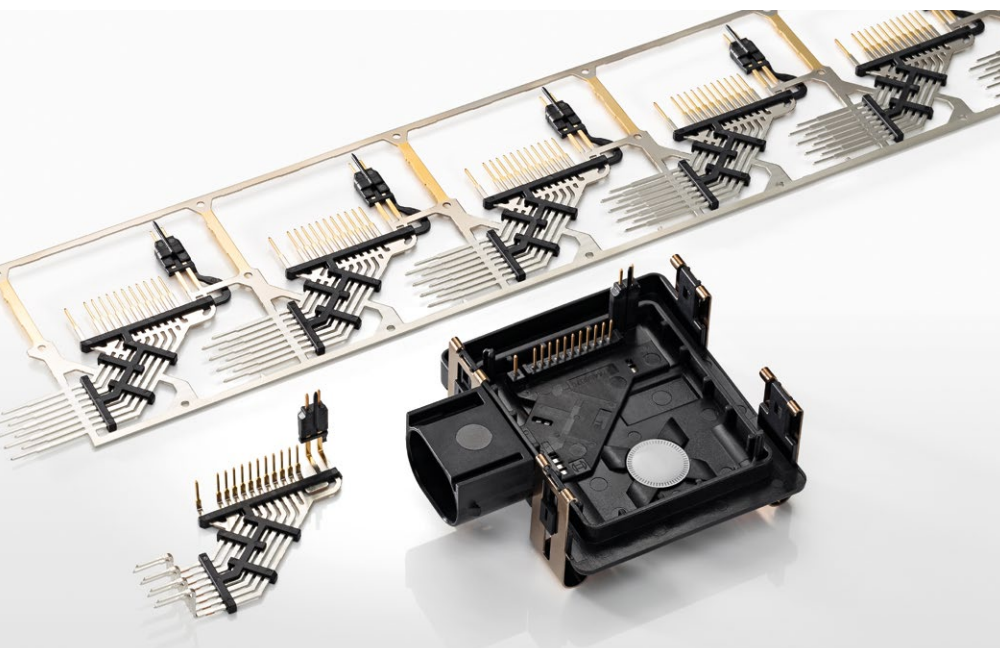
会社の起源は彼らのモットーと同じくらい型破りなものでした。1978年、専門の金型メーカーであり、会社の創設者であるWiestaw Kramski氏が、「Capital」誌のスタートアップコンテストで1位を獲得しました。この賞は、最初の設備投資の基礎であり、会社が確立する始まりでした。妥協のない精度が常に求められることに焦点を当て、金型製造から始まった事業はすぐに拡大しました。1990年代、同社は金型メーカーから、複雑なスタンプング、射出成形技術及びIT関連部品開発の第一人者へと進化し、その成長を急激に加速させました。

KRAMSKIグループは、モチベーションと専門知識を持ち合わせた従業員を頼りに、さまざまなテクノロジーを駆使した非常に革新的なソリューションを多くの業界に提供しています。KRAMSKI社は現在、世界3大陸の4か所で約700人の従業員を雇用しています。同社が当初から頼りにしてきたものがもう一つあります。それはBRUDERERの高性能精密スタンプングプレスです。「BRUDERERプレス機の品質と精度は、当社の哲学に完全に準じていま

す」と、2021年6月1日からプフォルツハイムのKRAMSKI社でCOOを務めている、元テクニカルマネージャーのJörg Carle氏は述べます。「高速プレス機に関して、40年以上にわたってソリューションを生み出しているBRUDERERのプレス機のみを使用している理由は、特に薄い材料、非常に厳しい公差及び非常に複雑な部品の場合、プレス機の精度、耐久性及びその結果として生じる費用対効果は、常に比類なきものであり続けているからです。それは、私たち自身の経験とBRUDERERのテクノロジーを組み合わせることで、私たちがコントロールできる範囲で製作できることを意味します。」現在KRAMSKI社のすべての生産拠点に彼らが必要とする公称能力のBSTAが配置され、稼働しています。

第一級のテクノロジーは、BRUDERERシステムのみならず、KRAMSKI社の運営方法にも表れています。「ハイテクの習慣はここではすぐ順応します」と、KRAMSKI社の共同パートナーであり正式な代表者であるSabine Torres-Kramski氏は笑顔で述べます。「私たちの実習生(学生が働

**KRAMSKIグループは生産部門全体で、要求の厳しいスタンプング部品とハイブリッド部品を開発し、毎年30億ほど製造しています。**



KRAMSKI社の製品は、自動車産業、電気産業、電気通信、医療技術などの分野で使用されています。これは、車両の距離検出に使用されるMRR (ミッドレンジレーダー) ハイブリッドコンポーネントです。





BRUDERERの25~80tonのプレス機を22台設置したスタンピング部門

きながら、職業訓練を受けるシステム)には、新進の精密や加工技術者及びメカトロニクスの技術者が望む可能性のあるすべての研修が準備されています。」現在、約30人の実習生がプフォルツハイムの社内で研修を受けています。KRAMSKI社は若者の育成と、よく問題視されるスキル不足に対する取り組みに大きく貢献し、研修を受けた実習生はかなり高い確率でそのままKRAMSKI社に就職しています。

超近代的なテクノロジーは、会社が従業員に刺激を与えることができる方法の1つにすぎません。非常に活発で発展的な原動力は、会社全体で感じることができます。KRAMSKIグループは、設立から40年の間に、アジアと米国に生産及び流通センターを開発し、1993年にスリランカに最初の子会社を開発しました。その看板工場は長年にわたって多くの賞を受賞しており、現在240人の従業員が、約5,000 m<sup>2</sup>の施設で高精度の金型、ハイブリッド部品に構成される各部品を製造しています。2002年にフロリダに開設された北米の生産拠点も同様の面積で、自動車、医療、電気通信、セキュリティ業界など、非常に多様な分野向けに、要求が非常に厳しいスタンピング後にハイブリッドされた部品3億個を製造しています。最新の子会社は、2008年インドのベッロールに約100人の従業員を抱えて開設されました。KRAMSKI社のヨーロッパの顧客向けに製造するだけでなく、インドの顧客にも直接配送します。

非常に複雑な金属及びプラスチックのハイブリッド部品は同社の専門であり、自動車、電気、電子、電気通信業界と同様に医療技術、ソーラー向け、更には個人消費者向けに、要求の厳しいスタンピング加工部品及びハイブリッド部品を毎年30億個以上生産しています。分かり易く言えば、ハイブリッドテクノロジーとは、最初に構成される部品をスタンピング加工後、プラスチックでモールドすることを意味し、KRAMSKI社はそれに対応する生産金型を社内で開発しています。

KRAMSKI社の施設には、すべての拠点に独自の製造部門及び開発部門があり、現場でスタンピング及びモールド用の金型も製作しています。信頼を得る為、さまざまな形状の支持面の公差測定に高感度のマルチセンサー測定技術が使用されています。「これは大変な作業ですが、これまで以上に要求の厳しい顧客基準と、独自の品質コンセプトに応える為に必要なことです。」とCarle氏は強調します。「私たちの会社が設立されたときの‘品質は乗り越えられる’の合言葉は、この40年以上変わりはありません。」

KRAMSKI社の品質は製品自体だけでなく、会社の素晴らしい社会的責任感にもあります。KRAMSKI社は、あらゆる拠点でさまざまな社会的、文化的、スポーツ組織や教育施設をサポートし、社会問題に取り組んでいます。これは、会社の日常生活に見られます。例えば、毎週開催され →

るプロアスリートによるランニングクラス、専門のトレーナーによるクラスへのジム施設の寄付などです。同社のスカイラウンジには、有名な料理家による社内セミナーや料理コース、バランスの取れた食事と飲み物もあります。多くの従業員が会社に忠実であり続けることを選択するのも不思議ではありません。

創業者のWiestaw Kramski氏はゴルフに特に親しみ、熱心なプレーヤーであり、子会社であるKRAMSKI PUTTER GmbHは、高精度のパターを特別な技法で大量生産し、高い評価を得ています。

同族の通信会社Skytron Communications GmbH & Co.KGはハイブリッド技術（光ファイバー、無線やVDSLなど）を使用して都市や自治体のブロードバンドを拡張し、実際にネットワークの管理もしています。

同族会社のSkytron社では、グループ内の他のすべての会社と同様に、基本理念が全体的な成功に導いています。つまり、多くの個性を備えた一流の精密さは、成功した組み合わせであることが証明された上に好感が持てます。



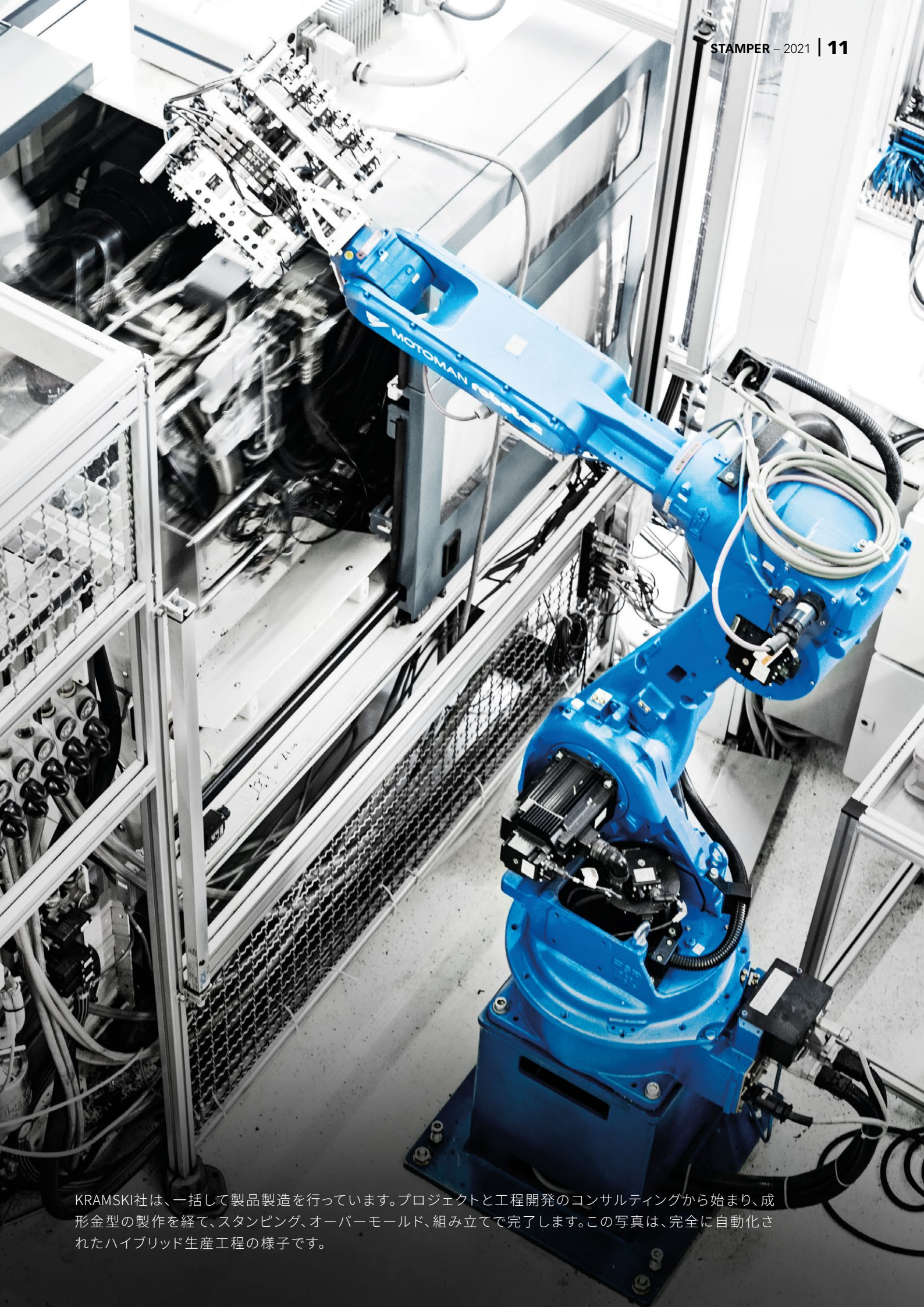
グループの1つである子会社のKRAMSKI PUTTER GmbH社によって製造された高精度なチタンゴルフパター



描画用フィルター部品。材料を2列で供給：フィルターをレーザー溶接で表面を覆う工法。

**KRAMSKI社の製品は、自動車産業、電気産業、電気通信、医療技術などの分野で使用されています。**





KRAMSKI社は、一括して製品製造を行っています。プロジェクトと工程開発のコンサルティングから始まり、成形金型の製作を経て、スタンピング、オーバーモールド、組み立てで完了します。この写真は、完全に自動化されたハイブリッド生産工程の様子です。